



子どもが輝き、教職員が健康で働きやすい職場を！

学校づくりアンケートに寄せられた声から

尾北教方では、毎年、教職員向けの「子どもが輝く学校づくりアンケート」に取り組んでいます。今年度も、さまざまな声が寄せられています。アンケートにご協力いただきありがとうございます。アンケートに寄せられた声の一部を紹介しながらそれぞれの課題について一緒に考えたいと思います。

道徳に続き 小学校での英語教科化

- かなり前から国際化社会で英語が必要になると言われてきたが本場に必要なのは一部の人間。国語などの教科の時間を確保すべき。
- 担任中心の外国語の授業が週2回となりさらに教科化されることは大きな負担となります。まずは負担増による多忙化の解消案を国が出してから考えてほしい。
- 専科教員もおらず現状のいっばいっばいの状況の中で無理がある。
- 英語の時間数増のマネジメントで学校に丸投げしているのが一番許せない。
- 中学3年間と高校3年間英語教育を行っても英語を話せる人がどれほどいるのだろうか。英語教育の見直しが先。外国に親しみ、外国語にふれるだけで十分だと思えます。

- 授業時数の確保が困難。専門の知識のない教師が考えることでばらつきができて逆に中学校の教員の負担となる。「書くこと」が加わることで英語嫌いが増える。
- 英語嫌いが早期に生まれる。専門のものはネイティブの発音を聞くのが一番よい。英語ができない教員にとって、教えることのストレスが生じる。
- 小学生のうちには英語の楽しさ、興味を持つことが大切で教科として評価することによってその部分がそこなわれる。
- 英語より国語の方が小学校は大切だと思います。言語の基礎が十分でない段階で英語を学習するのはどうかと思います。
- 高学年は他教科の授業内容も難しく指導に時間を必要とするものが多い。英語の教科化は他教科の指導に響くと思う。
- 中学校での「英語による英語授業の実施」については、学力のある子どもにだけ有効であり、そうでない子どもにだけ有効する計画といえる。高水準にいる子どもだけが伸び、格差につながる。学校には様々な子がいることを考えてほしい。

道徳の教科化

- 道徳の教科化は英語の教科化よりも反対する思いが強い。何を考えているのかと思う。教科化で逆に学校が荒れるものになるように思う。
- 心の内面を評価したり、価値感を押し付けるのは反対。
- 道徳の教科化は考えを押し付けることにつながり、自由がなくなるので反対。
- なぜ「道徳」の教科化なのか？「人権」を学ぶ教科を考えてほしい。道徳は科学の裏づけのないもの。教科としては成り立たない。
- 道徳の教科化も反対です。評価を気にして子どもがきれいごとしか言わなくなると思います。
- 道徳を教科にするなら道徳科の教師を入れてください。私は中学校の国語科です。

全国学力テスト

事前のテスト対策

- 学力テストのために、授業を減らして対策するのはおかしいと思う。
- 大学入試のテスト対策のようになっており、本来の基礎基本の定着の確認にはなっていない。
- テストのために学ぶのは、あまり意味がないような気がします。生きた勉強の先に、テストがあるのであれば、良いと思います。
- テスト結果が学校の評価につながっている。そのため、点を上げるためにテスト対策をする学校が出てくる。結果の公表なんていらぬ。結果の傾向を学校が知って教育に生かすことが大切。
- テスト問題は、発展的なものもあり、学校で対策を行うのは変だと思つ。
- テスト対策をする学校があるならば、実施する意味がない。

- 対策をすれば点数がよくなるのは当たり前であり、普段の学習の力でテストを受けるべきだと思う。

全国学力テスト 今後は……

- 授業の中で、子どもたちの感性に驚かされたり、感動させられたりすることが多々ある。そういう部分は学力テストに反映されない。紙面に表れる点数だけに振り回される教育は、教育ではない。人間性を無視しているような気がする。
- 学習の到達度をみる日々のテストで十分学力は測れるし、有効活用できるので学力テストは必要ない。
- 毎年すこい予算をかけるだけの価値がない。それより、備品等や人的支援がほしい。

時間外勤務の 割り振り振り

割り振りの現状

- 校長先生からたまにしか「割り振りをとってください」と言われない。
- 管理職(校長)は、割り振りについて十分に気を配って職員に示していない。とても残念です。
- 「回復」勤務を解く「全くありません」。
- 長期休業中で多少とれているが、普段の割り振りとはこれない。
- 「日常の割り振りの簿が設置してある」と県教委調査ではありますが、見たことがありません。
- 割り振り簿があるので、普段でも割り振りごとりがやすい。
- 学校長よりきちんとお話があるのでありがたい。
- 夏休みや冬休み等にとれている。
- 「長期休業中に」ということが多い。やむを得ないと思つている。

●校長先生が「とってください」と言っ
てくださったものに関してはどう
も。しかし、時間外勤務がそもそも多
すぎてまかないきれない。

「割振変更簿（割り振り簿）」の設置

「割り振りの仕方」

- とれてはいるが、具体的な紙面での割
振簿がないため、記憶に頼るしかない
状況。
- 夏季・冬季休業中に割り振られるが、
体調に合わせてなど、普段から自由
とらせてほしい。
- いつとるか、どのようにとるか
はそれぞれなので、本人が休みたいときに
とれるとありがたい。（まとめてとつた
り、少しずつとつたり）
- 年休だと、1時間単位しかとれないが、
割り振りだと30分など短い時間でも
とれる。割り振り簿を設置して、普段で
もとりやすくしてほしい。
- 会議など定時をこえてのものはすべて
割り振り対象にしてください。割
振簿の義務化をお願いしたい。
- 割振変更簿の存在を知らない同僚も多
い。県教委の見解のように設置してほ
しい。
- どれだけの時間が割り振られるべきな
のか、全く分からない。各職場で、そ
れが分かるようにしてほしい。
- 口頭で言われてもなかなかとりづらい。
朝の登校指導や週番活動等「子どもの
ため」という理由で当たり前になっ
ている。
- 口頭ではなく、明確に分かるような工
夫は必要と考える。
- その日の夕礼で急に「今日、割り振り
にしますので、早く帰ってください。」
と言われても困る。実質帰れない。事
前にきちんと聞いてほしい。

勤務時間や 休憩時間など

- 休憩時間の確保はむずかしい。せめて、
文書で起案されるようなものは、割り
振り対象にするべき。
- 休憩時間がほとんどとれないのに、配
慮がないのがひどいと思う。
- 朝、教室に行き、児童が帰るまで、職
員室のイスに座ることはめったにない。
休憩なし。よく体がもっていると自分
でも感心する。
- 休憩時間は実際には取れていません。
勤務時間は、口だけの号令で実際は17
時から会議等が平気で実施される。と
にかく全くゆとりがない。
- 土日の部活動で、「若い先生は熱心」
に毎日やるのが「良い」という雰囲気
があり、困っています。
- 仕事量や持ち時間数を減らす
- 担任の時間数を減らすこと。真剣に取
り組むと教材研究準備で授業後も、も
のすごい時間を取られる。加えて生徒
指導の問題の処理もある。小学校でも
担当教科の幅を狭め、担当時間を減ら
す必要がある。
- 教育する上で、行事や体験、研修など
を精選していくこと。やるべきことは
山ほどある。しかし、スリム化を考え
ていくことが大切。
- 割り振りで早く帰れるのはよいが、結
局持ち帰るの仕事はカウントさな
い。だから、その点教員や保育士はブ
ラックだと思つ。

健康に働き続けられる ために必要なこと

- 行事の縮小化（特に学芸会。年々派手
になっている。）
- 少人数学級・人的加配
- 教員1人当たりの仕事量を減らすた
めにも1学級の人数を減らしてほしい。
- 1学級の少人数化が必要。
- 職員数が少なく、休むと子どもや同僚
に迷惑をかけると思ってしまう。学級
に入れるほかの職員がいるという安心
感がほしい。
- 1人の人間がこなせる仕事には限界が
あり教師も人である。生活指導、授業
に力をかけるには、その他の業務を代
わりに行うものがないければ回って
いかないと思う。
- 教育現場はどこも多忙だと思います。
多忙化解消の為に業務内容を見直し
たり、学級を20人以下にしていただけ
だと、少しは多忙化解消できるのでは
ないでしょうか。
- 学校は子どものためになると思えばす
べてを受け入れてしまつてくるがある。
何かを増やすなら何かを削るというこ
とを考えてほしい。本当に何が必要
なのかを考えて行事を減らすことが必要。
また、人を増やして仕事を分担できる
ようにしてほしい。
- 部活動の外部への委託。
- 管理職のリーダーシップ
- 働きやすい職場へ
- 管理職の義務として、休憩や割り振り
がしっかりとれるようにしてほしい。
- 育児中の職員に配慮してほしい。職員
会議や企画委員会が時間外まで行われ
る。保育園のお迎えが遅くなり、家事
や育児に支障が出ている。
- 無記名の保護者向け学校アンケートの
結果を学校のホームページで配信する
ことで、無責任な言動に振り回されて
いる。職員の士気も下がる。
- しっかりと話が聞ける上役をつける。

駐車料金徴収 その他

- 悩みなどを職員室でオープンに話すこ
とができる環境。
- 一教師の意見や要望が反映されにくい
状況です。
- 私は今、とてもすばらしい環境でお仕
事させていただいております。今の教
育現場が、今までと比べて最も良い状
態だと思つて、仕事をさせていただけ
ております。ありがとうございます。
- パワハラ・セクハラ問題、だれに相談
したらよいのか、教えてほしい！
- あまりに煩雑で自律神経が狂い、体に
あれこれ不調が出ている。団塊世代が
どんどん退職し、中年の我々はさらに
ストレスが増えそう。
- 駐車料金はぜひなくしてほしい。
- 駐車料金徴収はどう考えてもおかしい。
でも一向に改善されない。その改善さ
れない理由が明確に示されていない。
矛盾しています。
- 駐車料金についてはなくしてほしい。
車でないと通勤できないのに料金を払
うのは納得できない。
- 子どもたちは多様な個性を持っている。
それを平らにならすような押しさえつ
ける指導やスタンダード化ではなく、一
人一人が自分らしさを発揮しながら学
びあえるように教師がファシリテータ
ーとなってコーディネートしていくべ
きである。
- 子どもと向き合う時間は本当に少ない。
困る。
- 子どもと向き合える時間や教材研究の
時間を確保し、本来の教員としての仕
事ができるように変えていただければよ
う要求していきたい。